

SSKW 働こう障害者も 働けるんだオしたちも

こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会 責任者：藤田 勝春 編集責任者：鈴木 順子
編集：こぶし作業所 (〒321-0902) 宇都宮市柳田町1401番地



第2 けやき作業所メンバー「2006年もよろしくお願いします」

特集

ちよつと言わせて！
障害者自立支援法に向けての
私たちの意気込み

No.297



合併号

～ 目 次 ～

- ① 特集..... 2～3 P
- ② こぶし作業所のページ..... 4～5 P
- ③ けやき作業所のページ..... 6～7 P
- ④ 県東ライフサポートセンターのページ..... 8 P
- ⑤ 第2 けやき作業所のページ..... 9 P
- ⑥ セルプ・みらいのページ..... 10～11 P

ちよつと言わせて！ 障害者自立支援法に向けての私たちの意気込み

いよいよ障害者自立支援法が施行されます。

応益負担の問題、新しい事業体系の基準や報酬：深い溜息が漏れてきます。

これらの問題性を薄め、支援水準を高めていくために、でき得限りの努力が払われなければなりません。

これが、われわれこぶしの会の職員在意気込みです。

こぶし作業所

古橋 支援法 生活の苦しさ

星野 給食費全額負担は利用者にはつらい。職員にも悩みのタネ。

大澤 たった一食だけど、食事の大切さを再確認。

山田 自分たちにとって大事なサービスを無くさないために、「必要」の声を積極的にあげていきましょう。

渡辺 誰のために、何が良くなるための法律なんでしょうか…？

小幡 人が人として、生活の主人公となるこんな当たり前のことが、「自立支援」と

仁平

いう名のもとに、格差がつけられて良いのか、仲間、職員一丸となって乗り越えなければならぬ。

三輪

自立支援とは何なんでしょう？法律のために、社会についていけなくなる仲間も出てきてしまうのではないのでしょうか。

廣本

法律に負けずによりよいものにしていきましょう。

古谷

なかまの負担増等、納得のいかないことが多いですが、その中で改めて現状を見直して、仲間が生き生きと暮らせるグループホームの運営に努めていきたいと思っています。

川俣

せめて地域の中で、地域の人たちと支え合って、暮らしていくのが理想です。

滝口

法律が変わっても仲間に対する気持ちは変わらない。

山本

支援員として、サービスの質を変えない。

緑川

とにかく、ひとりも残すことなく、社会復帰できる体制を守っていかないといけないと思う。

菅谷

国の政治に疑問を感じる。

けやき作業所

中村

自立支援法で頭が痛いけどなかまのために頑張ります。

矢口

自立支援法そのものの意義は何なのか？障害者を苦しめる法のような気がしてならない。それでも我々は頑張るしかないのか？

東岡

自立支援法の良いところをどんどん伸ばして利用者負担が少しでも減るようこれから運動していきましよう。

山田

なかまのために頑張ります。これからもっと頑張ります。

鈴木

頑張るしかないでしょう！逆境を逆手にとり、よいものに変えていかなくては。

荒井

自立の手助けになるものであれば、少しでも力になれたなら。どこに行くにも、何をするにもお金がかかるなんて！何もしたくなくなっちゃうよ！！

矢崎

自立の手助けになるものであれば、少しでも力になれたなら。どこに行くにも、何をするにもお金がかかるなんて！何もしたくなくなっちゃうよ！！

河口

法律改正によって、より一層の専門性と他事業との連携を求められていくのだと感じました。この法律改正をチャンスに変えられるようにしていきたいです。

杉田 県東ライフサポートセンター

新しい制度により、施設・法人・障害種別を越えて連携し、きめ細やかなサービスを個人個人に合わせ提供できるようにすることを願っています。

和田

地域の力・地域の良さを活かし、法定外のサービスマも大切にしていきたいです。理想と現実の差を少しずつ埋めていければと思います。自分なりのテーマは「進」です。

鵜飼

なかまの給料保障ができるように頑張ります。

吉成

皆が安心して通える作業所であり続けたいです！

細谷

前向きになるようにしていきたいです。

矢板橋

みんなで作る作業所です。頑張ります！

海老原

頑張ります！

田島

自立支援法の問題点を出し

と思っています。

上野 みんなの生活が向上できるものであって欲しいと思います。

第2けやき作業所

渡辺 自立支援法という荒波にのまれぬよう、利用者方々、保護者方々、職員で知恵を出し合い向かって行きたいと思います。

土田 真の自立支援につながるよう気持ちを新たに。

澤藤 こういう時こそ気持ちを「一心」し力を合わせる。

青木 利用者や保護者の皆さんが安心して生活ができるよう精一杯出来ることを頑張りたいです。

小松本 人間というもので成り立つ社会を考えていけたらと思う。

鈴木・みらい 知れば知るほど、胸がしめつけられるような思いになるこの支援法。困難だからこそ、みんなの力を強く結び、より合わせ立ち向かって行きたい。

亀田 支援費制度が破綻し次に出てきた自立支援法。どんなに法律の名前を変えても意図していることが見え見えです。社会保障を投げ捨てる国はきつと滅びてしまいます。支援法に対する色々な矛盾を実践を通して声にして、真

先灘 の自立支援法にしていきたいと思います。

東岡 日本の社会保障はどうなつてしまふんだろう。お金ありきの福祉なんて、そんな施策をして恥ずかしくないのか!

星宮 自立支援法施行、本当に不安です。しかし「何を思うか」と言われても、思っているだけではアカンと思います。利用者を守るために支援法で何が生かせるのか、皆で「明るい材料探し」の旅に出ましよう。

矢口 正直言うと「こんな法律をなんでつくったのか、なくなつてしまえばいい」と思っています。それでも、できてしまったからには、その法の中で最大限、できることをやつていきたい。

枝 「お金があれば…」と言うなら儲かることをやる! 自分達の生活を成り立たせていくためにも今頑張らなければ。儲かる自主事業を考え、そしてやりたいと思つています。

矢口 障害者自立支援法の中身を知らぬことにより少しでも利用者の負担を減らしていきたい、と思うと同時に、この法律に負けないように自分も頑張らなきゃ、と思います。

中身が明らかになるにつれ尚怒りが湧いてきますが、

篠崎

今は仲間と職員を守る道は儲けるしかないと思つています。そのため知恵と力を出し切るつもりです。

自立支援法がいよいよ実施されることになり、非常に厳しい状況になると思ひ、不安でいっぱいです。今まで仲間の自立を思い丁寧な支援をしてきた「こぶしの会」が今後どうなるのか。一般企業のようにはいかないかもしれないが法人として事業面と作業面での収益を上げ

伊佐

る方針をきちんと出し法人として力をつけていくことが大切だと思います。抗議の声を挙げて政治界まで届かず、悪しき法律の施行が目前にせまつてしまつたが、応益負担については、引き続き異を唱え人間の発達に向けた個の尊重を投げかけた。自立「支援」法…?今のところ「支援」と言えるのか…。可決してしまつたものは仕方ない。真の「自立支援法」にできるよ

大橋

う皆で力を合わせなければ。

二〇〇六年の新春のご挨拶

社会福祉法人こぶしの会理事長

藤田 勝春

二〇〇六年の年も明け、今年も希望に満ちた年でありますように祈りたいと思います。

バブル経済が破綻し、長い不況の継続に加え少子高齢化の波も押し寄せています。

国家の財政の規模が緊縮の流れにより、規制緩和の名のもとに今までの制度が大きく変革されようとしていきます。私たちにとつて、

障害者自立支援法が国会で成立し、二〇〇六年四月から施行されようとしています。

この法律は、障害者の自立の名のもとに、国の障害者に対する支

援の費用をできるだけ減少しようとするものです。障害者の自立とは、言葉では簡単ですが、重度の障害者の多い社会福祉法人こぶしの会では、実現は非常に困難です。自立支援法の内容には、規制緩和の意味も含まれています。これまで、福祉法人には収益行為は厳しく制限されてきました。しかし、今後は規制が緩和されます。福祉事業と収益行為は全く縁の無いものと思われていました。職員や保護者の皆様の知恵が必要となります。これから、法人の収益事業について検討をする委員会を立ち上げました。皆様の多くの意見を期待しております。

こぶし作業所ニュース

旅行にいつてきました!

今年は、九月から実行委員会を立ち上げ準備を行ってきました。実行委員会では、今年の親睦旅行のテーマを「なかまとボランティアさんと職員が、もっと仲良くなるための旅行!!」と掲げ、様々な意見を出し合い計画を進めました。行き先については事前にアンケートを取り、千葉県一一票、山形県一〇票、仙台八票という結果を受けて、千葉県に決定しました。アンケートの中には「ゆつくりしたい」、「乗り物に乗りたくない」、「温泉に入りたい」、「海がみたい」、「カラオケがしたい」などのいろいろな回答があり、みんなのしたいことをできるだけ取り入れていくことが実行委員会では大変だったことのひとつでした。

十一月(四日)木〜(五日)金にかけて、千葉県小湊方面へ一泊二日の親睦旅行に出かけました。当日は天候にも恵まれ、とてもゆつくり、のんびりと過ごすことができました。

泊二日の親睦旅行に出かけました。当日は天候にも恵まれ、とてもゆつくり、のんびりと過ごすことができました。

マザー牧場では、おいしいジューズを食べ、動物とふれあい、ボランティアさんと一緒に観覧車に乗ったりして楽しみました。

宿泊先のホテルは夕食の量がとても多く、食べきれないほどの量でみんな大満足でした。もちろん味も最高でした。宴会ではステージ上でなかまが歌う歌にリズムを合わせ、おどりを楽しみなかまもいました。また大きな浴場があり、屋上には展望露天風呂もありました。「朝日を見るぞ、朝風呂だ!!」というかけ声とともに、職員となかまが朝の五時から二時間も入っていたなんて、とてもありました。

道中五時間という長いながいバスの旅でしたが、レク部の企画もあり、とても楽しく過ごせました。

最後にになりましたが、参加してくださったボランティアの皆さんありがとうございました。

運転手さんを紹介します

朝晩、こぶし作業所から上三川方面の利用者のみなさんが、一日楽しく過ごし、帰宅できるよう安全運転をします。よろしくお願いします。

(郷間 章)

こぶし作業所にお世話になり早一年と八カ月。私の好きな言葉に「一期一会」があります。ここでもすばらしい人たちと出会いがあり、そして辛い別れもありました。

つばさの会、こぶし作業所三〇周年式典、そして「きょうされん全国大会」など、参加させていただき、多くのことを学び、理解を深めることができ、本当にありがとうございました。

利用者、保護者、そしてこぶし作業所の事業にご協力いただいている皆様との出会いに感謝し、「夢(感動・笑顔)信頼」をキーワードとし、今後も頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願致します。

(五十嵐 誠一)



こぶし作業所ニュース

ベアリング班

- <菊地> 周りのなかまと協力する。
- <井沢> ベアリングの納品を頑張る。
- <野沢> 積極的にベアリング作業に参加する。
- <関根> ベアリングの個数を増やす。

成 本 班

- <大木> おちついて仕事をする。
- <山崎> みんなと一緒に仕事頑張る。
- <天谷> 仕事をたくさん頑張る。
- <岸> まわりのなかまに声をかけて、一緒に仕事をする。
- <佐々木> 目標体重100キログラム!
- <見目> 箱詰めの仕事がたくさん頑張る。
- <亀田> 班長として頑張る。
- <野中> おいしいものいっぱい食べたい。

キッチンセルフ

- <鶴野> なるべく休まず元気に頑張ります。
- <斉藤> お客様を大切に笑顔で頑張ります。
- <高橋> お客様が楽しくなるように頑張ります。
- <松永> ギネス級の作業ができるように頑張ります。
- <大橋> レジ作業に挑戦して、できるようにしたい。
- <後藤> どんな人からも喜ばれる笑顔で頑張ります。
- <石川> OOさんを超えられるようになる。
- <高島> 接客が上手くなるように頑張ります。

アクセサリー班

- <大金> 班長として、なかまの作業を手伝いながらしゃべらないで仕事をする。
- <池田> 寝ないで仕事をする。
- <鬼頭> お金をいっぱいかせぐ。
- <新田> お金をしっかり管理する。
- <小池> いっぱい仕事をする。
- <阿部> 衛生面に気をつけて仕事をする。
- <野口> いっぱいからだを動かす。
- <佐藤> お金をたくさんかせぐ。

クッキー班

- <木村> 食べ過ぎないようにして、健康に過ごす。
- <滝口> クッキーの仕事を頑張ります。
- <飯野> クッキーを頑張る。
- <森下> 今年こそ遊園地にいけるようにがんばります。
- <吉永> 仕事頑張ります。
- <星野> 落ち着いて仕事をしたい。
- <牛丸> 新しいことを見たり、聞いたりしたい。

二〇〇六年 今年の抱負



けやき作業所

盛り上がりました！忘年会！

去る、一月二三日、けやき作業所忘年会が行われました。日頃よりお世話になっている、後援会委員の方々、保護者会の方々、けやき作業所卒業生・元職員等、呼べる人はみんな呼んでしまおう！ということで、総勢、約百名の盛大な忘年会となりました。自治会主催の忘年会ということで、計画の段階から運営まで自治会の意見をもとに開催しました。忘年会の流れですが、乾杯からはじまり、会食、カラオケ、手品披露、バンド生演奏とどれも目が離せない楽しい催しとなりました。

とくに、会食の料理ですが、けやき作業所弁当からは鶏肉のトマト煮とサラダ、パン班からは、なんと！ウエディングケーキそのもののデコレーションケーキ！とフランスパン、まるごと北海道グラタン、マジヤンパイ（マジヤンの形をしたパイ）、第2けやき作業所からは、品数たっぷりのおードブル！さらに、第2作業所メンバーの方より握り寿司のご披露があり、ほんとうに、心身ともに、「しあわせ」状態になった会食でした。この会食で体重が重くなってしまう人もいます。こんなにはうれしい料理の数々をけやき作業所内でとめておくのはもったいない！ということでした。いけます！売れます！

次の目玉は、手品披露です！こぶし作業所で運転手をされている五十嵐さんに来て

いただき、持ち前のマジックショーを披露してもらいました。みな、次々に飛び交うマジックに目が点！状態、あつという間の時間でした。

最後は、バンド生演奏です。高橋所長の知人で小山から「シルク」というバンドの方が来られ、仲間と一緒に盛大に盛り上がりつつありました。クリスマスの時季だったので、おなじみのクリスマス曲を作業所が割れんばかりの勢いで歌い踊りました。

以上が、今年度のけやき作業所の忘年会の様子です。準備を始めた時期が遅かったため、日にちが近づくとバタバタしたり、当日もてんやわんやの場面もありましたが、終わってみると、「みんな楽しそうでよかったな、自分も楽しかったな」と素直に思える会だったので、ホッとしました。

これからは、施設の恒例行事とし、準備を早めにと盛り上げられる忘年会として、地域の方々とつながる機会のひとつとして発展していけるように、そんな忘年会を目指し、利用者の方々にいっしょに企画していきたいと思いました。



今月のトピックス

年度末にみんなの冬のボーナス交渉を行いました。自立支援法も確定して厳しい状況の中、3月までの売上の状況を見て、4月に支給をするという内容で合意しました。



自治会主催旅行で、アクアマリン福島までみんなで出かけました。いろいろなお魚を見たり食べたりしてみんな御満悦でメヒカリの前で記念撮影です。



けやき作業所

きょうざれん第一回利用者部会準備会へ参加

平成一八年一月一二・一三日に行われたきょうざれん第一回利用者部会準備会に参加した直井信也さんにお話を聞きました。

鈴木「最初に利用者部会準備会に参加しようと思った理由を聞かせてください」と思った理由を聞かせてください

直井「私は以前からきょうざれん全国大会の場で全国の仲間と話ができる場があればと思っていた。全国の代表者たちと意見を交わしたかった。それが動機です」

鈴木「参加するまでに大変だったことや困ったことなどはありましたか」

直井「私が参加を決意したときに高橋所長からは作業所やごぶしの会の名前を決めるのではなく仲間や職員にも相談してよく考えるようにとアドバイスをされました。私は準備会に対する気持ちを仲間と全職員に伝えました」

鈴木「準備会の内容について教えてください」

直井「準備委員は私を含めて七名です。北は北海道から南は愛媛まで、各地から集まりました。以前に全国大会で知り合った人もいて、楽な雰囲気です」

鈴木「今回の準備会ではどんなことを話し合いましたか？」

直井「まずは自己紹介。そして障害者自立支援法の学習。署名の取り組みについて。準備会の役割。活動の目的。各支部での情報の交換などです」

直井「この会議の目的は二〇〇七年の第三回全国大会(東京)の時に全国の利用者部会をつくることです。それに向けて二〇〇七年三月の任期まで利用者部会の活動の内容を考え、役員体制を考えていきます」

鈴木「今回、準備会に参加してみての感想を教えてください」

直井「今回は最初だったので、他の人の意見を丁寧に聞くことと思った。人の話を聞いて色々と勉強になった。けやきの自治会でも取り入れていきたい。自分の意見を出すのは勇気がいったけど、全国の代表なのだから意見を出していかなくちゃいけない。私もつばさの会の会長をしているが、立ち上げるまでには苦労をした。それでも全国の仲間と交流するためにつばさの会での経験を生かしていきたいと思っています」

鈴木「最後に次回の準備会の活動予定を教えてください」

直井「全国の仲間へのアンケートを考えてつくる予定です。それと準備会の代表と副代表を決めるそうです」

鈴木「代表には立候補しますか」

直井「まだ、わかりません(笑)」



今月のトピックス

毎年恒例のヘアカット。先生たちも慣れた手さばきで、きれいにみんなの髪を切っていきます。きれいになった頭でポーズとって記念撮影。



あけましておめでとうございます！みんなであいさつをして初詣、みんなはどんな願い事をしたのかな？今年1年がんばっていきましょう。

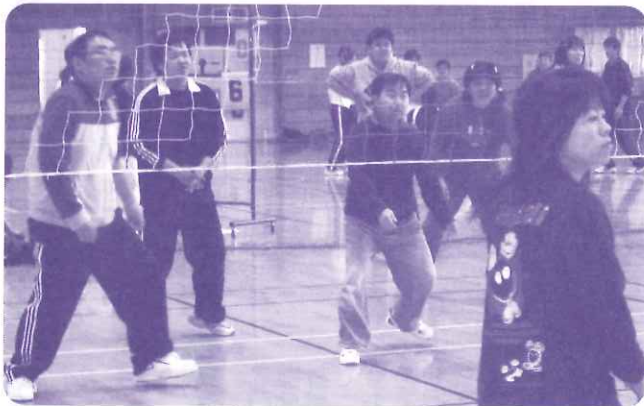


県東ライフサポートセンター

e-mail elsc.13.10.1@guitar.ocn.ne.jp

特報第1弾!! ～ソフトバレーボール編～

“ソフトバレーボール大会出場!”



11月27日(日) 益子町総合体育館で行われたソフトバレーボール大会に我がサポートセンターチーム『ドラゴンズ』も参加しました。結果は、コート大きさ、人数などいつもと違っていただけ練習不足?もあり、4戦4敗でした。次回の大会では今回の反省を活かし、まずは『1勝』を目指したいと思ひます。!!!

特報第2弾!! ～クリスマス会編～

2005年度“クリスマス会”開催!



12月18日にクリスマス会を開催しました。今回はプログラムをより充実させるため、昨年より2時間程長い、辺りがすっかり暗くなる午後5時まで総勢29名で騒ぎました。カレー作り・ケーキ作り・キャンドルセレモニー・映画鑑賞・カードゲーム・ビンゴ大会など…みんなで大いに楽しんだ一日でした。第2けやき作業所のスタッフやボランティアの方の協力もあり、今年最後の行事でしたが、ちょっと早いクリスマスを過ごすことができました。

ファイトだ～! サポート

平成17年11月7日に『障害者自立支援法』が公布されました。新制度の下、利用者・地域のニーズを正確に把握し、そのニーズに応えられるよう努力していきます。



ドラゴンズ応援団

今月のベストショット

— サポセン日記 第7章 —

ソフトバレーボールの大会があることも知ったのは、「まじこだふり」でした。何のスポーツでもいいから試合がしたいと思っていたので相談したところ、3日後ぐらいに大会への出場が決まりました。練習は昼休みに少しやる程度でしたがマジコだふりチームが多かったので少しは勝てると思っていました。が、試合が始まるとなかなか点が取れません。アタック・ブロックを試みましたが、軽かわされ、まったく歯がたちません。計4試合で1セットも取れず終わりました。とても悔しかったですが、参加賞のボールももらったので良かったです。(大会参加者より)

GO! GO! サポート

みんなで楽しく行うゲーム、勝敗にこだわるゲーム・・・どちらもいいですね～! 今年はみんなでソフトボール大会にも出場しましょう! (W)

今月のベストショット



昨年最高の笑顔

— サポセン日記 第8章 —

クリスマス会に出席して良かった。昼食は辛口カレーを食べ、その後キャンドル(ろうそく)に火をつけ、みんなして暗い部屋の中で静かに祈りしてそれぞれ一言言った。私は「みんなとこうしてクリスマス会をやっている、楽しんでいる今が一番幸福だと思います。どうぞ来年も宜しくお祈りします」と言った。上映『ハウルの動く城』をみんなで見張って観た。ケーキやお菓子をいっぱい食べた。飲み物も美味しかった。ビンゴゲームもしてもらったスリッパはトイレに行く時軽くこども履きやあいので助かっている。皆様、去年は良い一年でありましたね! 今年も私のことを忘れずにいてね! 宜しくお祈りします。

(参加者より)

2005を振り返って一言!



- 作業所に来て仕事をしたり、皆と楽しく話をして過した1年でした。(O. H)
- 自分を振り返ってみて、自分より身体の悪い人がいると感じ「励み」になりました。感謝しています。(K. S)
- 昨年の6月から第2を利用しています。皆と話をするのが楽しいですが作業中に話をして皆に迷惑かけているのかなと思っています。弁当販売とか新栄工業の納品などは特に好きです。皆と楽しく過したいです。(沼生隆雄)
- 「朝起きて夜眠る」ということが苦勞しました。(O. S)
- けがの多い1年でした。(F. I)
- バーベキューが楽しかったです。(Y. I)
- 昨年1年腰痛をこらえて、頑張っていました。(S. H)
- 体調にあわせて厨房業務をするのが大変でした。(S. T)
- 昨年は「おかわり」をできるだけ我慢したのに、2年連続で体重が増加してしまいました。はけるズボンがありません!(K. K)
- 「自分に人生に負けた」思うように作業所に来て、作業ができなかったから……。(M. H)
- 昨年1年は慌しかった。担当が替わってちょっと厳しくなった。お金をうまく使えるようになって良かった。(F. N)
- ここに来て精神的に落ち着いた1年でした。(A. K)
- 3月4日から第2に来て、細かい仕事を覚えた。硬いプラスチックでまめができて、それぐらい仕事を頑張った1年でした。それとハグ頭になった(笑)。(S. M)
- 昨年は、病気に振り回された1年でした。それと彼女ができなかった。(ラッコさん)
- 仕事内容や副班長の役割についてなど相談にのってもらい、スタッフにお世話になった。充実した1年でした。(O. K)
- 第2に来て仕事を頑張った1年でした。(T. K)
- 昨年はいろいろとあって、あっという間の年でした。今年はどうなるか?期待と不安が一緒です。(みえすけ)
- 「一期一会」を達成できました。(T. H)
- 昨年もいろいろあった。仕事に精を出した1年。(K. K)

第2 けやき作業所

Dai 2-Keyaki

2006 今年の抱負



- 常に何事においても感謝を心がけています。(K. S)
- 忘れずに飲み薬を飲んで規則正しい生活ができれば良いと思います。(沼生隆雄)
- 早寝・早起き・減量。(O. S)
- 楽しい1年にする。(S. T)
- お金が欲しい、そしてフランス料理を食べたい!(古橋緩之)
- 末ついに海となるべき山水もしばし木の葉の下くぐるなり。(K. K)
- 怪我をしないようにする!(F. I)
- 腰の痛みが取れますように。(M. H)
- やせたい。(Y. I)
- 今年も腰痛に負けずに頑張ります。(S. H)
- 何者(物)にも優しく接してゆきたい。(S. M)
- みんなと仲良く仕事ができますように。(T. H)
- 今年は扉を開きたい。(A. K)
- 元気でやったるぜい!(S. M)
- 早寝・早起き。(ラッコさん)
- 早寝・早起き・人に優しく。(O. K)
- 心願成就達成させるぞ~!!(みえすけ)
- 今年も1年無事でありますように。(K. K)
- 今年も頑張ってやっていきたいです。(T. K)
- もっと楽しいことがありますように~!!(えみりい)



第2 けやき作業所メンバー
「2006年もよろしくお願いします」

みらいニュース



親睦旅行

親睦旅行(足尾の歴史に触れ、山の幸に舌鼓をうち、列車でのんびりと今年の旅行は、きょうされん全国大会の後ということもあり、限られた準備期間での取り組みとなりました。

行き先は、みらいの旅行では初体験の「足尾」。利用者の実行委員会を立ち上げ、しおりの表紙、レクリエーション、司会進行の各担当を決めました。また、下見も行い、トイレの使いよさ、階段や車イスの状況、所要時間を調べてきました。また、バスも業者の観光バスではなく、県の福祉バスを借りることができたので、一人当たり二千円以内の予算で旅行ができました。

一月二十六日(土)当日は晴天で、道路渋滞もなく、予定通りスケジュールが進みました。足尾銅山観光で坑道を見学した後、小規模作業所「ほつとみるく」の運営する喫茶店「カフェオレ」で地元のを堪能しました。そして、わたらせ渓谷鉄道の揺られ、群馬県の神戸(ごうど)駅まで遠征しました。

参加者の感想です。「銅山観光のトロッコが良かった」「わたらせ渓谷鉄道に乗ったら、トンネルでキーンという音がした。びっくりした」「食事がおいしかったです」来年には日光市に合併される足尾町への、貴重な旅行でした。



みらいの会の店、大盛況!! 「ふれあいフェスティバル」に参加

二月四日、身も凍るような寒い中、真岡市ボランティア連絡協議会が主催する「ふれあいフェスティバル」が行われました。ボラ協に加盟する団体が実行委員会を立ち上げて準備を進めこの日を迎えました。模擬店あり、ステージ発表あり、救急法や点字体験、遊びのコーナーありと盛りだくさんの内容で、寒さに負けずたくさんの方々の参加がありました。みらいの会の「あつたかすい天ぷらうどん」の前は大にぎわい!! 忙しさに寒さも吹っ飛びました。このような催しを通してたくさんの方々の団体や組織が手をつなぎ合って、障害を持つ人たちが住みやすい社会を作るために力を発揮できたらすばらしいなあと感じた一日でした。



新しい仲間を紹介します。

二月一日よりセルプ・みらいに新しい仲間が二名加わりました。おふたりとも就労の経験があり、今後も就労を目指していきたいとのこと。本当に心強いばかりです。簡単に自己紹介をしていただきました。



金子 峻
セルプ・みらいに入りました金子です。よろしくをお願いします。



関根 里子
セルプ・みらいに行くことになった関根里子です。これからもよろしくをお願いします。

ポップサーカスからご招待を受けました♪

「よつこそーマジカルタイムへ。バスポートのいらぬ世界旅行!」
 二月一日(木)前日から明日はサーカス!と心待ちにしている仲間達と共にワクワクしながらポップサーカスのご招待をいただき、でかけてきました。

サーカス会場は青と白のトンがり帽子のようなテントが並び、中に入るとウエスタン調の音楽とポップサーカスの文字照明が踊る不思議な空間。はじまるまでの間、会場内はザワザワし、まだかな?の気持ちがあたかもついでいきます。

午後二時になり開始時刻のファンファーレが鳴り響き「イッツ ショウタイム!」の音が会場内に広がると仲間も職員も中央のステージに釘付けです。

ステージでは世界各国のサーカスアーティスト達がスリルとユーモア溢れる数々のショーを繰り広げ仲間達もサーカスコント(三人のピエロによるドタバタ劇)に大うけでした。最後の締めは空中ブランコショー。みんな上を見上げながら華麗な技の数々にびっくりに、そして感動していました。本当に夢のような二時間でした。



みらいニュース



新年に寄せて

あけましておめでとうございます。

今年は例年の暖冬と違って、全国的な大雪のため、被害者が続出しているとのニュースが、毎日のように報道されていますが、関東地方の私達には想像を絶するご苦労があるものと思われます。皆さんの田舎は大丈夫ですか？

さて、今年の初詣は「佐野厄除け大師」に行ってきましたが皆さんの初詣は？一年の計は元旦にありと申しますが、今年も「みらいの仲間達&こぶしの会の仲間達が元気に明るく過せますように」とお祈りしてきました。

また、自分の目標は「栃木30名山登頂」を念頭に掲げましたが、今年もプールのボランティア活動や後援会活動は積極的に参加して行きたいと思います。保護者の皆さん、後援会の皆さん、そして地域の皆様方のご支援を宜しくお願いいたします。

セルプ・みらい後援会会長 岸 勇次

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

昨年、一度は廃案になった障害者自立支援法案が夏の総選挙後の国会審議で可決成立して4月からの実施が決定してしまいました。反対の署名活動や国会議員への陳情など大勢の人の願いが届くことはありませんでした。一度決まってしまったことが、もう一度もとに戻ることはありません。

これからも皆様のお力添えをいただきながら頑張っていかなければと思っています。

セルプ・みらい保護者会会長 金谷 ハルエ



新成人、おめでとう!!

1月6日(金)成人を祝う会を行いました。今年めでたく新成人となったのは町田英樹さん・久保田健治さんです。町田さんはこの日のために特注のスーツを装って出席してくれました。また、町田さんのお母さんが参列して下さいました。ふたりとも落ち着いて式に臨むことができ、誓いの言葉では新成人としての抱負をしっかり語ってくれました。

英樹君成人おめでとう!!

町田英樹さんのお母さんが成人を祝う会で英樹さんに読んだ手紙を紹介します。

早いもので、あなたも20歳ですね。お母さんにとって20年は喜怒哀楽の日々でした。あなたが生まれた喜び、あなたが障害と分かり自分の運命を怒り、あなたの将来を哀しみました。でも、色々な人達に出会い進歩していくあなたの姿を見て今まで悲しみに打ちひしがれていた心が嬉しさに変わりました。また、あなたの様子を見て、たのしみにもなりました。あなたは徐々に階段をのぼるように少しずつ成長していく姿にお母さんは、とても嬉しくなりました。そして、あなたはお母さんにとって、かけがえのない大切な子です。これからも色々なことがあるかもしれませんが、未来に向かって一歩一歩前進していきましょう!



みらいフェスタ

2005年の最後を飾った「みらいフェスタ」。今回は、店を出したり、「仲間のステージ」で歌うなど、利用者の活躍が目立つフェスタとなりました。

利用者の店では、自治会役員と「店をやってみよう!」という人とで実行委員会をつくり、「ホットケーキ」「コーヒー・紅茶」「ハッシュドポテト」の3品とし、ホットケーキについては、参加者が焼いて食べる「体験コーナー」にしました。



フェスタは仲間のステージで幕を開けました。きょうされん大会のテーマ「あしたの空へ」他2曲を披露し、店や署名コーナーもスタートしました。寒さの厳しい中でしたが、たくさんの方が参加して下さいました。特にホットケーキの体験コーナーは、「おいしい」という感想がお客さんから直接伝えられ仲間達は、やりがいを感じたのが、「また、次のフェスタでも店を出したいですね」と話していました。みらいフェスタにご協力くださった皆さん、本当にありがとうございました。

今回は3月18日(土)を予定しています。ぜひ、お出かけください。

お詫び

朝、夕はまだまだ寒いもの、日中はずいぶん暖かくなり、梅の開花の声も聞こえ始めました。

さて、このところ、ごぶしだよりの発行が大変遅れ、ご愛読いただいているみな様には大変ご迷惑をおかけしていますこと、お詫び申し上げます。

この遅れを取り戻すため、今号は十二月号・一月号の合併号、次号は二月・三月号の合併号とさせていただきます。

四月からは、毎月発行できるように、編集委員一同務めてまいりたいと思っております、これからもごぶしだよりを末長くご愛読いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

休日を利用して

体験ボランティアしてみませんか？

- 第2けやき・ライフサポートセンターは、なし畑に囲まれたのどかなととてもよいところですよ！☆

☆第2けやき作業所

☆県東ライフサポートセンター ☆



セルプ・みらい

ボランティアさん募集!!

- 箱折り
- フールの取組糸毬み (※1・3火曜日AM中)

※詳しくは、セルプ・みらいまで...
 ☎0285-81-1155



発行所 郵便番号 155-0073

東京都世田谷区砧六-26-21
 特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

社会福祉法人 **こぶしの会**

- 法人事務局 こぶし作業所 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401
 TEL 028(662)1911 FAX 028(662)1912
- 生活支援センター TEL 028(613)5703
 E-mail kobushi@chive.ocn.ne.jp
- キッチンセルプ ☎320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内
 TEL 028(622)0966
- こぶしのときわ荘 ☎321-3235 栃木県宇都宮市鐘山町字東原146-7
 TEL 028(667)5531
- く る み ☎321-0912 栃木県宇都宮市石井町2867-3
 TEL 028(664)0414
- けやき作業所 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244
 TEL 028(687)1040 FAX 028(677)5789
 E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
- 第2けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532
 TEL 028(677)0495 FAX 028(687)4818
 E-mail inageda@fancy.ocn.ne.jp
- 県東ライフサポートセンター TEL 028(687)0311 FAX 028(687)0325
- すずらんの家 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2
 TEL 028(677)4430
- けやきハイツ ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178
 TEL 028(677)2876
- 第2けやきホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1204-4
 TEL 028(677)0776
- セルプ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23
 TEL 0285(81)1155 FAX 0285(81)1177
 E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp